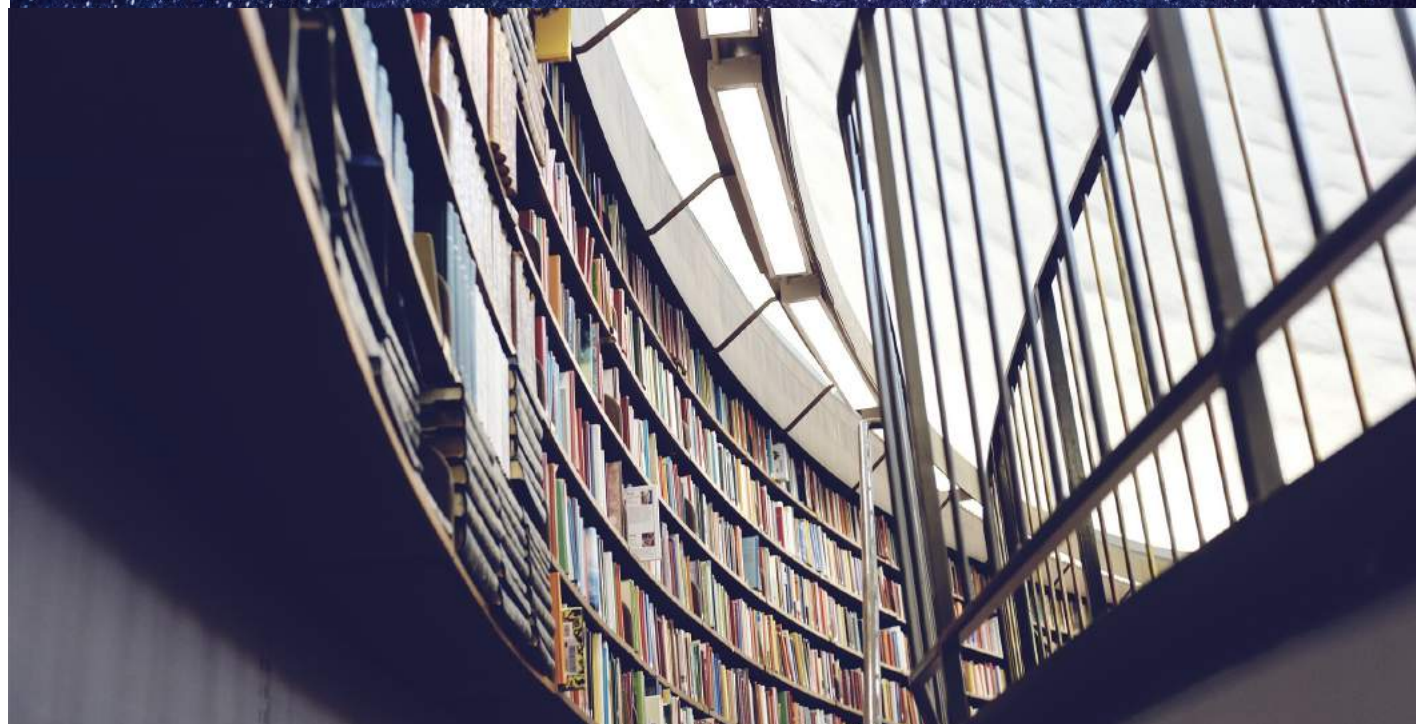




名古屋医療センター 腫瘍内科研修のご案内

**We empower oncology
residents to achieve
academic excellence and
clinical expertise!**





ABOUT US

3大がん＋婦人科＋泌尿器＋頭頸部＋希少がんまでカバーする腫瘍内科らしい？腫瘍内科です。

年間新患数300例・外来化学療法件数2500/年（自科のみ）、症例は増加中です。典型例～複雑なケースまで多彩です。内訳は消化器（25%）・乳腺（35%）・肺（10%）・その他（33%）です。

婦人科・泌尿器・頭頸部・胚細胞腫瘍・肉腫もカバーしています。

スタッフ＋レジデント＝8名で活動中です。

RESIDENCY AND FELLOWSHIP

臓器横断的な診療を実践しているため多科ローテーションをせずに、全固形がんを集中的に経験することが可能です。血液内科・造血幹細胞移植のローテーションも可能です。

レジデントは指導医のフォローのもと週1コマの再診外来を持ちます。これにより入院・外来の区別なく長期にフォローが可能です。

緩和ケア科を併任し、Palliative/Oncologistを目指すことも可能です。



OUR GOAL IS TO KEEP
ALL OF OUR
CANCER PATIENTS
WELL-BEING.



OUR SERVICES

がん薬物療法

薬物療法の実践は言うまでもなく腫瘍内科医のミッションです。再発/難治例の他、外科系診療科と連携した周術期補助療法・導入化学療法、食道・頭頸部・子宮頸癌の化学放射線療法など幅広くカバーしています。

総合病院×がん拠点病院

高齢者・合併症（自己免疫疾患・透析患者・循環/呼吸不全など）・重複がんが多く、総合力が試されます。診療科間の連携のもと、他院での治療困難例を受けいれています。

臨床研究・治験・リサーチ

臨床試験（JCOG・WJOG・JACCRO）、企業治験・医師主導治験に参加しています。当科医師が代表者・事務局を務める試験もあります。後ろ向き研究は随時可能で、学会発表・論文執筆をサポートしています。臨床研究センターによるバックアップのもと、前向き試験の立案も可能です。

初期・後期研修医教育

臨床研修病院かつ内科専門医基幹施設です。初期研修医は1-2ヶ月間ローテーションが可能です。内科専修医は卒後3-4年目に3-6ヶ月のローテーションが可能です。卒後5年目からFixしがん薬物療法専門医取得を目指します。

OUR TRAINING SYSTEM

初期研修医の方...

ローテーターとして1-2か月の研修が可能です。チームの一員として活躍してください。

初期研修終了後の方...

内科専門医を目指しながら腫瘍内科研修を開始するのがおすすめです。短期・長期研修も可能です。

内科ローテーション・救急診療・総合診療を通じて腫瘍内科医に必要な一般内科を習得してください。

様々な仕組み（チーム制・外来カンファレンス・外来研修・当番制）によって、入院～外来・通院治療・緩和ケアなどを総合的/集中的に無理なく研修が可能です。

まずは、見学にお越しください!!

311-sotsugok@mail.hosp.go.jp
(卒後教育研修センター)

内科ローテーション

内科専門医取得に必要なローテーションが可能です。11診療科から、1診療科3-6か月単位でローテーションします。

おすすめの診療科

- 血液内科は当院の看板科のひとつです。腫瘍内科医にとって重要なことが多く学べます。
- 呼吸器科は全身管理・肺合併症の管理の他、肺癌に関する治験・研究が盛んです！

腫瘍内科研修

- 卒後3-4年目：専修医として腫瘍内科ローテーションが可能です。この時期に内科ローテ・地域医療研修を行います。

Points (愛知がんセンター中央病院での研修)

2020年度より連携施設に愛知がんセンターが加わりました。薬物療法部など、がん専門病院での研修を通じて幅広い経験が可能となります。

- 卒後5-7年目：内科専門医に必要な研修完了後は腫瘍内科にFIXして専門的な研修を開始します。チームの主力として診療・教育・研究面でもブラッシュアップしていきます。
- 卒後8年目：がん薬物療法専門医になる頃には、自立して診療できるレベルを目指していきます。

Option (米国市中病院研修)

国立病院機構の派遣制度を利用してWest Los Angeles VA Medical Center, Department of Hematology/Oncologyの訪問が可能です。

チーム制の診療

腫瘍内科はその日のDutyごとに外来・化学療法室・病棟チームに分かれて診療しています。治療方針は朝・夕のShort meetingとRoundで共有します。勤務時間中は専用のメッセージャーを利用して情報の確認を行っています。

Points (カンファレンスと当番制について)

カンファレンスは入院・外来を分けて実施しています。外来症例のフォローも万全です。

2020年から夜間・休日は完全当番制としON/OFF確保やセミナー・学会・班会議参加などを容易にしています（回診当番は月2回程度。休憩大事です）。院内保育所完備（19:30まで営業）です。

研修終了後

- 当院スタッフ医師として勤務を継続する
- がんセンター等で臓器特異的な研修を継続する
- 大学院・基礎研究へ進む
- 他施設へ就職する
- 専門研修を継続し腫瘍内科×緩和ケアを目指す etc

OB/OGの進路

愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部

愛知県がんセンター中央病院 乳腺科

名古屋大学 血液内科

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科

名古屋医療センター 腫瘍内科 緩和ケア科

ORIENTATION



名古屋駅から10分
名古屋－東京＝1時間40分。リニアで40分
名古屋－大阪＝50分
病院－中部国際空港＝50分
病院－県営小牧空港＝15分

Contact us

愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1
311-sotsugok@mail.hosp.go.jp
<https://www.nnh.go.jp/>